

会計事務所レポート

ボス 所長に聞く 我が事務所の特徴と強味

特別企画 聞き手：太田 亮児 (オオタキカク代表)

有限会社いちご会計事務所 代表税理士 **足立 知弘氏**

—— 経営支援としてのオンライン社長塾 社長自らが戦略を学び、実行力を高める

近年、税理士事務所が顧問先の社長に対して、経営支援やコンサルティングを強化する動きが広がっている。顧問先の成長にどこまで踏み込むべきか、多くの税理士が模索しているテーマではないだろうか。いちご会計事務所の公認会計士・税理士、足立知弘氏はその一つの答えとして、「オンライン社長塾」を立ち上げた。顧問先に助言するだけでなく、社長自身が経営戦略を学び、実行できる力を育てる場を作るという取り組みだ。今回はオオタキカク代表の太田亮児氏が聞き手となり、その志と仕組みについてレポートする。

なぜオンライン社長塾を始めたのか？

太田：このオンライン社長塾を始めようと思われた背景から教えてください。

足立：これまで多くの社長と向き合うなかで、「うちには戦略がないのです」という言葉を何度も耳にしました。それは怠慢ではなく「学ぶ場所がなかっただけ」だと思っています。社員には研修がありますが、社長には体系的に学ぶ場がほとんどありません。

経営者団体は交流が中心ですし、セミナーは単発で終わることが少なくありません。専門的な経営講座は時間が長く、費用も負担が大きい。本を読もうと思っても続かない。中小企業の社長が腰を据えて戦略を学べる環境は、本当に限られているのです。

太田：確かに私もそうですが、中小

企業の社長は、日々の業務に追われてしまうので、経営戦略についてじっくりと考える時間はなかなか作れませんよね。**足立**：そうなのです。事業を大きくしたいという思いはあるのに、現場が忙しく経営に集中できない。勉強会には関心があるが、紹介ノルマの

ようなものがある場には参加したくない。集合型の勉強会は時間の調整が難しい。自分のペースで学びたい。しかも、中小企業向けの実践的な内容でなければ意味がない。そうした社長の声を受けて、設計したのがオンライン社長塾です。

寺子屋形式・オンラインという設計

太田：具体的には、どのような形で運営されているのでしょうか。

足立：講義型のセミナーではなく、ゼミ形式、いわば「寺子屋形式」です。毎週水曜の朝7時から9時、オンラインで開催しています。市場シェア（占有率）に基づいて企業を「強者」と「弱者」に分け、それぞれに適した戦い方を提示する「ランチェスター戦略」を軸に、中小企業向けに実務へどう落とし込むかを重視しています。私が解説した後、参加する社長同士が自社の課題を持ち寄り、本音で議論します。仲間の視点から気づきを得ることで、自社の



戦略に具体性が生まれます。

太田：一人で考えていると、どうしても視野が狭くなってしまいがちですよね。社長同士が対話することには、どのような意味があるとお考えですか。

足立：学ぶ⇒試す⇒振り返る⇒また学ぶ、この循環を仲間と回すことが重要だと考えています。戦略は知識として知っているだけでは意味がありません。実行し、検証し、また修正するという、そのプロセスを共有できる仲間がいることで、行動が継続しやすくなります。そのための「考える習慣、を身につけてもらう場」にしたいと思っています。

税理士が関わる意義

太田：税理士がこうした学びの場をつくる意義については、どうお考えですか。

足立：顧問先にアドバイスをするだけでなく、社長自身が経営戦略を考え、判断できる力を育てることができれば、支援の質は一段と高まりま

事務所データ

■事務所沿革

2005年10月
有限会社いちご会計事務所創業

■事務所の特徴

創業当初は企業再生支援を中心に展開し、その経験を踏まえて現在は「戦略×会計×税務」を統合した経営強化型の顧問サービスへ発展した。「数字に強い経営者を育てる」「経営者に寄り添う」「中小企業の持続的成長を支援する」を使命に、単なる記帳・申告に留まらず、経営判断を支える「かかりつけの参謀」として伴走する。月次の数値管理と経営計画の設計・運用を軸に、バックオフィスの効率化（BPO等）まで含めて、経営基盤の整備と意思決定の質向上を支援する。

■得意分野

経営強化型税務顧問、月次決算・経営計画の作成・指導（継続モニタリング）、事業承継・相続対策、相続税業務、バックオフィス統制構築・効率化、経理BP、外部PMなど管理部門の生産性向上支援

■所属税理士会

九州北部税理士会

パーソナルデータ

■略歴

1973年熊本県熊本市生まれ。静岡大学人文社会科学部法学科卒。97年に公認会計士2次試験合格。中央青山監査法人で監査8年を経て独立、2005年にいちご会計事務所を創業。

事務所所在地

■有限会社いちご会計事務所

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅前1-2-3 博多駅第一ビル5F
TEL：092-433-5685
FAX：092-433-5686

す。税理士は数字を通じて企業の実態を把握できる立場にあります。その強みを活かし、学びの機会を提供することは、十分に意義のある取り組みだと考えています。

太田の「結び」

太田：社長は孤独であり、経営戦略を学ぶ時間も環境も限られています。その現実を前提に、寺子屋形式で学び合い、実務へ落とし込む仕組みを構築している点は、顧問先支援のあり方を考えるうえで参考になる取り組みです。

顧問先に答えを示すだけでなく、「考える場」をどう設計するか。足立氏の取り組みは、そのヒントを具体的な形で示しています。

【聞き手：太田亮児】税理士・会計事務所の営業支援コンサルタント。営業の仕組みづくりやホームページ制作を通じて全国120超の事務所をサポート。『税理士・会計事務所の儲かるしかけ』（同文館出版刊）など著書多数。